

交通安全教育資料

熊本県警察本部交通企画課 対策第二係

【錯視】車種別の見え方の違い



※ 二輪車の約4.5m前方から撮影

横一列に並んでいるように見える



※ 上記地点の約4.5m上方から撮影

横一列ではない



横から見ると違いが分かる

【死角】対向車（先行車）による死角



対向車（先行車）が死角となって

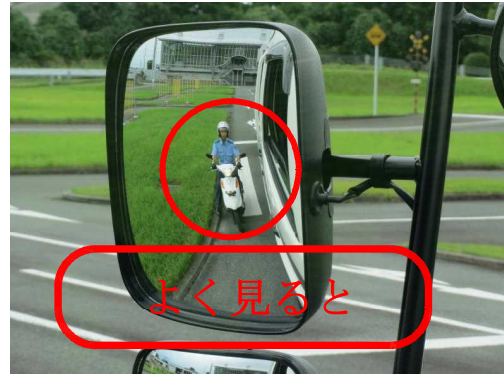


二輪車の存在に気付かず右折を開始すると



右折を開始した大型貨物の背後から二輪車が

【死角】大型貨物の左側方の死角（左折時）

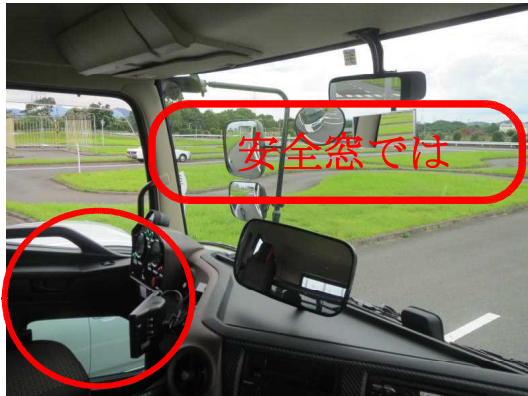
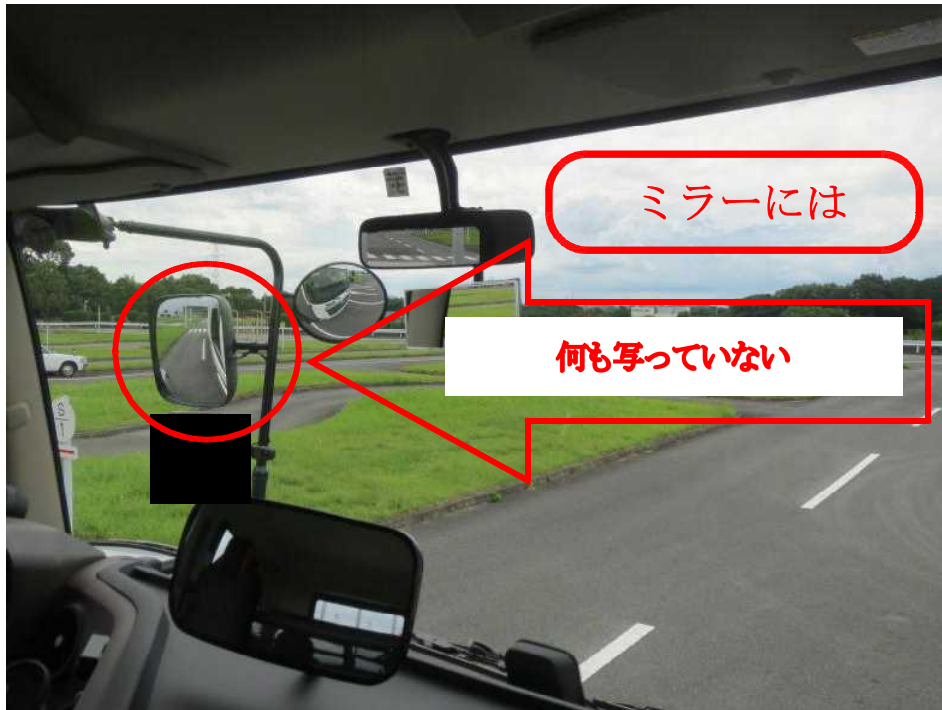


目視とミラーによる確認を確実に

【車両の位置関係】



【死角】大型貨物の左側方の死角（車線変更時）



ミラーだけでなく
安全窓による確認を！

安全窓を荷物等で
塞がないよう注意！

【車両の位置関係】



【死角】ピラーによる死角（普通車による左折時）



ピラー越しには
歩行者は存在しないが

【横断中の歩行者の存在】



ピラーの死角を認識
視点を变えて確認！

【死角】ピラーによる死角（普通車による右折時）



ピラー越しには
歩行者は存在しないが

【横断中の歩行者の存在】



ピラーの死角を認識
視点を変えて確認！

【反射材の視認性】前照灯の切り替えの効果

前照灯の一般的な照射距離

ロービーム（下向き）～約40m

ハイビーム（上向き）～約100m

※ 左から順に「白色・黄色・赤色・緑色・紺色・青色・黒色」の7色の布を被せたセーフティコーンを設置

【50m前方の視認状況】



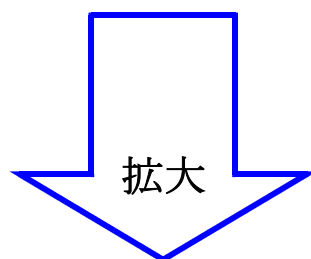
【25m前方の視認状況】



紺色と黒色は
ハイビームでも認識が困難

※ 左側に反射材非着用者、右側に反射材着用者（足首・上半身）を配置

【50m前方の視認状況】



反射材着用者は、ロービームでも認識可能
反射材の着用部位は上半身より足元が有効
暗い色より明るい色の服装が認識されやすい